

地場の技術と資源を生かした履物生産

株式会社サカガワ



Re: 休（雪駄）



gLOVE
（メンズサンダル）



クッション機能と地場の資源を活用し、
幅広い服装や年齢のニーズに対応した商品群

技術・商品の内容と特徴

Re: 休（雪駄）

1870年頃から始まった鼻緒製造技術（和履き製造技術）がベース。現代生活に合わせた様々な構造を配した雪駄、着物、作務衣等に合わせることは勿論ジーンズなどの普段着としても履けるデザインで、以下の4点が特徴。

- 1 舗装された現代の路面に対応すべく足指のはみ出し防止
- 2 フットベットインソールを参考に配置された構造的クッションによる衝撃吸収
- 3 鼻緒の先緒と指またの摩擦を和らげる構造
- 4 ウレタンを使用した鼻緒

gLOVE:（メンズサンダル）

奈良県の地場産業であるグローブの製造技術がベース。普段履用で、グローブの製造時に発生する端材を使用した頑丈なグローブレザーサンダルで、色合い、皮質が一点一点異なっているのが特徴。

技術・商品の開発までの経過

Re: 休（雪駄）

平成20年“伝統とモダン”をテーマに「ゆとりを持たせて生活したいシルバー層」「自分のライフスタイルを確立したいアダルト層」「和柄の雑貨や衣料を嗜好するヤング層」「和に関心を持つ女性」をターゲットに開発を開始。半年後に完成。苦労したのはデザイン、金型製作先の情報収集、製造委託先との交渉。成功要因は、大阪市立大学創造都市研究科の協力、奈良県・岡山県などの日本製でこだわりのある材料供給、奈良県の支援事業（地域産業資源活用計画・奈良発ニュービジネス発掘・育成事業）。



商品展示室

gLOVE:（メンズサンダル）

平成21年“本物の素材と技術”をテーマにグローブ特有の結び目や組み合わせを参考にしオリジナルデザインを目標に開発を開始。23年2月完成。苦労したのは協力工場の発掘、グローブ革の調達、コストの問題が挙げられる。成功したのは、地元グローブメーカーからのスムーズな材料供給である。

今後の抱負

地場産業の雪駄を日本全国の良い資材とコラボレーションして現代人のライフスタイルにも合うように改良し、海外も含めた新しい市場に送り出し「MADE IN JAPAN」の良さを知ってもらい、地場産業と自社の活性化に繋げる。

株式会社サカガワ



代表取締役社長 阪川 隆信

〒639-0214

奈良県北葛城郡上牧町上牧 3439-16

TEL 0745-76-8835

FAX 0745-77-6588

URL <http://www.kabusaka.co.jp>

開発担当部署 代表取締役社長 阪川隆信 他5名

知的財産件数 3件